

第7号様式

「福祉サービス第三者評価」を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	丘の上レジデンス		施設番号	1392900138
項目	前年度の評価結果に基づく現状分析 (令和4年度(2022年度))	改善計画 (令和4年度(2022年度)末時点)	実施状況(予定を含む) (令和5年(2023年)4月30日時点)	
幹部職員の養成を目指すためにも各種研修や資格の取得を進めていく事が期待されるについて	介護職員、特にリーダー層の育成が進んでいないと感じている。そこでリーダー層の育成の一貫として認知症介護リーダー研修の取得者を養成し、認知症対応の理解を深める事に取り組んでいる。認知症実践者研修の受講については進める事ができ、職員の認知症に対する理解を深める事につながった。認知症介護リーダー研修には新型コロナウイルス感染症対応などにより研修への参加が難しい状況であった。今後もリーダー層の養成を目指すためにも各種研修や資格の取得をすすめていく事が期待される。	認知症介護リーダー研修とユニットリーダー研修への参加を進める。認知症介護リーダー研修については、自施設に持ち帰り、他の職員へ学習内容の共有を行ってもらう。	1 実施済み 2 実施予定(令和5年()年) 12月頃 具体的には以下のとおりです。 令和5年度中に認知症介護リーダー研修とユニットリーダー研修の受講を予定	
サービスの標準化を図り、安全で安心のできる介護を実践してサービスの質の向上につなげていくためにもマニュアルを活用したい、について	業務の一定水準確保のため食事や排せつ、入浴などの日々の支援に関する物のほか、サービス向上・緊急時対応、感染症予防等の各種業務マニュアルを整備している。マニュアルはいつでも手に取り確認できるように、ユニットごとのスタッフカウンター内に設置している。しかし、実践においてはマニュアルを十分に活用しきれていないと言いつつも、提供しているサービスの標準化を図り、安全で安心のできる介護を実践してサービスの質の向上につなげていくためにも、マニュアルを活用していきたい。必要であれば、実践に資するマニュアルを作りたい。	実際に現場で行っている事を取り入れて各種マニュアルの見直しを行う。	1 実施済み 2 実施予定(令和6年()年) 2月頃 具体的には以下のとおりです。 感染症マニュアルについては、コロナ5類移行にともない見直しを予定。その他、安全対策等でも見直しを予定	
日常的な外出の支援や屋外活動などを企画し、実践に積極的に取り組むことを期待する、について	新型コロナウイルス感染症予防対策下で、利用者が外出する機会が減少している。高齢者にとって外出は体を動かす機会になり、木分転換や季節を感じる事で脳の活性化も見込まれる。また、利用者が地域社会の一員としての存在であることを利用者自身や周囲の人が認識する好機ともなる。施設では暖かい時期になり感染が収まったら個別の散歩やドライブに力を入れていきたいとの意向を持っている。利用者の心身の機能を活発に保つためにも日常的に散歩や屋外での活動の機会を増やしていく事を期待する。	行事や外出レクリエーションをコロナ以前の状況に戻す	1 実施済み 2 実施予定(令和5年()年) 10月頃 具体的には以下のとおりです。 コロナ5類移行にともない、面会制限やボランティア活動等の自粛を解除する予定	

※この様式は、「令和5年度(2023年度)八王子市地域密着型特別養護老人ホーム運営費補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、八王子市のホームページでも閲覧できます。